

2026年4月21日

各 位

株式会社大和証券グループ本社
大和フード&アグリ株式会社

「農業分野の 法人版 第三者継承ガイドライン」および 「農業分野の第三者継承事例集」の公表について

株式会社大和証券グループ本社（代表執行役社長：荻野 明彦）の100%子会社である大和フード&アグリ株式会社（代表取締役社長：久枝 和昇、以下「当社」）が農林水産省より受託した事業「令和7年度 経営発展・就農促進委託事業のうち第三者継承ガイドライン策定調査事業」において、このたび、事務局として作成に関与した「農業分野の法人版 第三者継承ガイドライン（以下『ガイドライン』）」および「農業分野の第三者継承事例集（以下『事例集』）」が公表されました。

1. 背景

2025年における基幹的農業従事者の平均年齢は67.6歳と高齢化が進み、今後数年～10年間で多くの農業者がリタイアすることが見込まれます。このような中、各地域で後継者不在の経営体や農地が明らかになると見込まれることから、地域外の民間企業の呼び込みなど、第三者継承を通じて、地域の担い手を確保することがますます重要となります。

一方で、農業分野では第三者継承に知見を有する関係者が不足しており、支援体制が十分に構築できていない状況にあります。

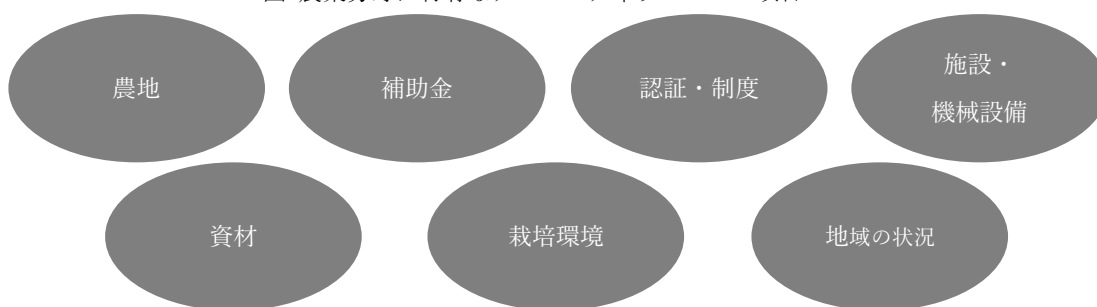
そのため、第三者継承支援を行う支援関係機関や専門家の育成・確保および円滑な第三者継承の推進体制の構築を図ることを目的としてガイドライン及び事例集が策定されました。

当社は受託事業を通じて第三者継承の事例調査等を実施し、その成果を基にガイドライン案および事例集案の作成を行いました。

2. ガイドラインの概要

ガイドラインは、親族や従業員以外の第三者に農業法人の経営を引き継ぐ第三者継承を、適切かつ円滑に進めるための実務的指針を示すものです。第三者継承の全体プロセスを体系的に整理したことに加え、農業分野に特有なデュー・ディリジェンスなど、農業ならではの事情を踏まえた実務的な解説を行っています。

図. 農業分野に特有なデュー・ディリジェンス項目



引用：農林水産省ホームページ掲載の「農業分野の法人版第三者継承ガイドライン」より抜粋

3. 事例集の概要

土地利用型農業、施設園芸、果樹、畜産の各営農類型について、法人間における第三者継承の事例を整理しました。具体的な継承のプロセス、継承を進める上でのポイント、成果と今後の展望の観点から整理しています。

図. 事例集の掲載内容



- 継承のねらい
- 企業価値評価・デュー・ディリジェンスの方法
- 支援の依頼先とその内容
- スムーズな継承実現のポイント
- 継承により実現したこと

全 14 事例

引用：左 農林水産省ホームページ掲載の「農業分野の第三者継承事例集」より抜粋

右 農林水産省ホームページ掲載の「農業分野の第三者継承事例集」より一部抜粋

4. 会社概要

商号	株式会社大和証券グループ本社
本社所在地	東京都千代田区丸の内1丁目9番1号
代表者	代表執行役社長 荻野 明彦
設立	1999年4月26日
事業内容	グループ会社の事業活動の支配・管理
URL	https://www.daiwa-grp.jp/

商号	大和フード&アグリ株式会社
本社所在地	東京都千代田区丸の内1丁目9番1号
代表者	代表取締役社長 久枝 和昇
設立	2018年11月1日
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・農園子会社の経営、管理・農産物のマーケティング・農業に関連した投資・農業コンサルティング
URL	https://www.daiwa-grp.jp/dfa/

5. お問い合わせ

大和フード&アグリ株式会社ホームページ内

<https://www.daiwa-grp.jp/dfa/contact/input>

大和証券グループは、経営ビジョン「2030Vision」のもと、引き続きステークホルダーの皆様と共に、金融・資本市場を通じた豊かな未来の創造および企業価値の向上に努めてまいります。

以上

(ご参考) 大和証券グループのサステナビリティに関する取り組み：

https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/?cid=ad_eir_sdgspress